

今月の Pick up!

体いっぱい自己を表現！第7回阿蘇市こども芸術祭

伝統文化芸能・音楽等の発表を通して地域のすばらしさの理解を深めてもらおうと、毎年開催される「阿蘇市こども芸術祭」が11月10日、阿蘇体育館で行われました。

今年で7回目となるこども芸術祭。今回は市内の各園・学校などから14団体、述べ500人が出演し、日頃から練習に取り組んだ成果を発表。懸命に演技などを披露する子どもたちの姿に、観覧者から大きな拍手が送られました。



▲尾ヶ石東部小学校  
伝統芸能「狩尾の虎舞」



▶阿蘇少年少女合唱団の  
合唱

▶波野子ども太鼓  
和太鼓「黒鷲」



素晴らしい作品がズラリ！ ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール

●入賞者一覧（敬称略）

【標語の部】

- 市長賞 岩下 遥奈 (古城小6年)
- 議長賞 森本 優雅 (乙姫小5年)
- 教育長賞 緒方 ひかり (内牧小4年)
- 優秀賞 徳永 一真 (阿蘇西小4年)
- 岩下 大地 (宮地小5年)
- 川添 颯輝 (碧水小6年)
- 笹原 愛駕 (中通小6年)
- 山部 優花 (中通小5年)

【絵画の部】

- 市長賞 長野 綺音 (坂梨小6年)
- 議長賞 村上 祐衣 (乙姫小4年)
- 教育長賞 斉藤 要 (坂梨小6年)
- 優秀賞 菊池 優羽 (碧水小4年)
- 吉岡 美香 (中通小6年)
- 菊池 菜月 (碧水小6年)
- 岩下 翔人 (古城小4年)
- 村上 星玲渚 (阿蘇西小5年)

同日に行われた「ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール」の表彰式では、市長賞、議長賞、教育長賞及び優秀賞を受賞された皆さんに賞状と副賞が贈られました。



表彰式の様子。

このコンクールは、子どもの頃から環境やゴミ問題への関心を深め、正しい認識を持ち成長してもらおうと市が実施しているもので、今回も対象となる小学生4年～6年生から、標語部門に406点、絵画部門に63点の応募がありました。

会場には入賞作品が展示され、素晴らしい作品を前に立ち止まって見入る姿が多く見られました。

なお、入賞作品は、12月末まで市役所本庁市民環境課カウンターに展示してありますので、ぜひご覧ください。



「まあいいや。」 その心から ゴミの山

標語の部（市長賞 岩下 遥奈さんの作品）

◀絵画の部（市長賞 長野 綺音さんの作品）

★★★輝く人たち!★★★

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人をご紹介します。

長年の地方自治に功績。  
元波野村議会議員 岩瀬顯智氏に旭日単光章

波野村議会議員を3期12年にわたり歴任し、地方自治の進展に大きな功績があったとして、岩瀬顯智氏（横堀）が旭日単光章を授章されました。

岩瀬氏は、昭和50年に波野村議会議員に当選以来、昭和62年までの間、3期12年の永きにわたり在職。在職中は総務常任委員会委員長、経済常任委員会委員を歴任し、情報伝達機能の整備を訴え、防災行政無線連絡施設の開局に向け尽力するなど、波野村の発展に献身的に努められました。

また、農業委員会委員としても、農業の近代化や農家指導体制の強化を図るなど、波野村の基幹産業である農業振興に大きく貢献されました。



▲市役所内で勲記と勲章の伝達が行われました。（岩瀬氏=写真右）

秋の褒章を受章  
更生保護功績 榎林眞隆さん

榎林眞隆さん（狩尾3区）が秋の褒章で藍綬褒章を授章されました。

榎林さんは、昭和63年に保護司を委嘱されて以来、24年の永きにわたり保護観察対象者及びその関係者に対し、親身に愛情を持って接し、温かみのある指導・助言を行い多数の人を更生させてくれました。特に青少年健全育成に強い関心を持たれ犯罪予防に熱心に取り組まれています。

また、平成14年から現在まで阿蘇地区保護司会理事を務め組織の充実強化にも寄与されています。



永年の消防業務に功績。  
元消防団長 高橋進一氏に瑞宝単光章

高橋進一さん（塩塚）が平成24年度秋の叙勲で、瑞宝単光章を受章されました。これは永年にわたり消防団活動に従事され、その功績に対して受章されたものです。

高橋さんは、旧一の宮町消防団に昭和50年9月に入団、平成16年3月退団されるまで28年余り、消防団員として予防消防に努められるとともに、火災や風水害の際には、被害を最小

限に抑えるべく団員の先頭となりいち早く活動され、その功績が認められ今回の受章となりました。

また、その指導力や統率力は、団員はもとより地域住民の信頼も厚く、平成12年4月からは旧一の宮町消防団長も務められました。熊本県庁において行われた伝達式では、蒲島熊本県知事から勲記及び勲章を授与されました。

## やっぱり美味しい♪いきなり団子

坂梨小学校で郷土料理教室



耕作放棄地で収穫されたサツマイモを使った郷土料理教室が11月6日、坂梨小学校1・2年生を対象に開かれました。

サツマイモは水土里ネットーの宮の協力で収穫されたもので、今回、郷土料理を子どもたちに知ってもらおうと、食生活改善推進員協議会一の宮支部の皆さんを講師に招き、熊本県を代表する郷土料理であるいきなり団子を作りました。

子どもたちは、あんこを丸めたりサツマイモを切ったりと、楽しみながら郷土料理の作り方を学びました。作ったいきなり団子は、全校児童に振る舞われました。

## アンティーク雑貨が目白押し！

第4回旅する蚤の市。in阿蘇



アンティーク雑貨や古道具、飲食店などが一同に出店される「旅する蚤の市。in阿蘇」が10月28日、一の宮町門前町商店街界隈で開催され、多くの人出で賑わいました。

今回で4回目を迎える蚤の市は、仲町繁栄会などでつくる実行委員会が主催したもので、市内をはじめ九州各地から100を超えるお店が、阿蘇神社横参道や広場などにズラリと並びました。

訪れた人は25,000人を超え、秋の阿蘇を散策しながら珍しい出展物を手に取り、ショッピングを楽しんでいました。次回は来春に開催予定です。

## 県内唯一の指定校で研究成果を発表

心の教育研究推進校研究発表会



熊本県教育委員会から「生きる力」を育む研究指定校の指定を受け、2年間の研究・実践に取り組んできた一の宮中学校で11月9日、研究成果の発表会が行われ、県内各小中学校の教諭など約150名が参加しました。

心の教育の推進に関し、県内で唯一の指定校となっている同校では、『一中プラン』と銘打ち道徳教育を実践。発表会では計6クラスで公開授業が行われ成果を発表しました。

3年生の道徳の授業では、先の災害で被災した市原啓吉さん（福岡）が「これからの復興を次世代に伝えていくのは皆さんの役割。阿蘇の良さを自信を持って語る人になってほしい」と語り、生徒たちは真剣な面持ちで授業に臨んでいました。

## 「EM菌ってすごいんだあ！」

内牧小学校でEM菌講習会



EM菌の利活用に積極的に取り組む阿蘇ライオンズクラブ（草尾幸隆会長）は11月8日、内牧小4年生を対象にEM菌講習会を行いました。

一般社団法人グリーン帯山の青木スミエ氏らを講師に招き、東日本大震災時の事例などを紹介して、EM菌の効果や利用方法についての講演やEM菌団子づくりが行われました。

4年生の児童は、年間を通してホタルを飼育、繁殖し川に放流する『ホタルプロジェクト』に取り組んでおり、「EM菌の力を借りて私たちの水を綺麗にできることをうれしく思う」と、ホタルの生育に期待を寄せていました。

## ★★輝く人たち!★★

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人をご紹介します。

### 全国大会出場 おめでとう!!

全国高等専門学校学校ロボットコンテスト2012  
(11月25日、東京都)

畑野利章さん

(熊本高専3年、一の宮中出身)

九州沖縄地区大会で見事優勝し、全国大会に出場。大会では決勝まで進み、接戦の末惜しくも破れましたが、準優勝という堂々たる成績を収めました。

文部科学大臣杯第4回全日本少年春季軟式野球大会  
(3月22日、静岡県)

一の宮中学校野球部の皆さん

11月に沖縄県で行われた九州大会で準優勝(決勝戦・大分高田中と2対1)し、全国大会のキープを獲得しました。

第26回全国都道府県対抗中学バレーボール大会  
(12月25日、大阪府)

森崎翔さん (阿蘇中3年)

川藤幸大さん (阿蘇中3年)

熊本県選抜に選ばれた二人は、県の代表として、大阪市で4日間の熱戦を繰り広げます。

第43回ジュニアオリンピックク陸上大会(砲丸投げ)  
(10月26日、神奈川県)

佐藤佳祐さん(波野中2年)

予選会で見事優勝し、全国大会の出場を決めました。大会では自己新記録を出し健闘しました。同大会には吉岡航希さん(阿蘇中2年)も1500m競技に出場し、健闘しました。

### 阿蘇球友クラブ九州大会出場!

一般の軟式野球チームで主に阿蘇市のメンバーが所属する「阿蘇球友クラブ」が、10月に行われた第11回全九州実年軟式野球県大会に出場し、見事優勝しました。九州大会では、惜しくも2回戦で敗れましたが県代表として健闘しました。

### 阿蘇市から3人が区間賞

第36回阿蘇郡市町村対抗駅伝大会が11月18日、高森町から阿蘇市の区間を舞台に行われ、左記の結果となりました。

●大会結果 阿蘇市A/5位  
阿蘇市B/6位

●区間賞

木浦 輪さん(尾ヶ石東部小6年)

志賀康太さん(熊工高1年、小野田町)

井野 洋さん(富士通(千葉)陸上部、本村出身)

## 阿蘇復興の絆コンサート

県警音楽隊が古城小学校で演奏



阿蘇警察署と熊本県警察音楽隊が主催した「阿蘇復興の絆コンサート」が11月4日、古城小学校の体育館で行われました。

このコンサートは、先の豪雨災害の復興に向けて頑張っていたきたいと市民の皆さんを招き、開催されたもので、古城小学校の学習発表会に合わせ行われました。

コンサートは、素晴らしい吹奏楽で約1時間にわたり演奏され、美空ひばりメドレーやアニメの歌も登場。参加者は一緒に歌うなどして音楽を楽しみました。

## J R宮地駅で花いっぱい植栽活動

地域や高校生が取り組み



J R宮地駅を訪れる人たちに阿蘇の花で心を癒してもらい、また、周辺街並みの活性化にもつながるよう、阿蘇中央高校の生徒たちが育てた花プランターが11月1日、駅内に設置されました。

取り組んだのは、古神1区、古神繁栄会、阿蘇中央高校でつくる「宮地駅花いっぱい植栽実行委員会」(川野輝彰代表)の皆さんで、くまもと緑・景観協働機構の支援を受け行いました。

駅には高菜やソバの花など阿蘇の特産をアピール。会では今後も、季節に応じた花や野菜を植栽し、多くの人に阿蘇に親しんでいただくことを期待されています。